

「京丹後市教育 DX フェロー」委嘱状交付式について

令和7年7月17日

京丹後市教育委員会

京丹後市では「グローバルな視野をもち、地域や社会とのつながり、国際的なつながりをもつことができる力を育む教育」、「ふるさと京丹後への愛着と誇りをもち、幸福な未来を切り拓くため、新しい価値を創り出す力を育む教育」を目指しており、そのためには、教育DXが不可欠であると考えています。国のGIGAスクール構想第2期を迎え、本市におきましても、今年度は1人1台端末の更新を予定しており、教育DXを効果的に推進するための体制整備が喫緊の課題となっています。

そこで、市の教育DX推進にあたって、幅広い知識及び豊富な経験を有する専門家から助言、提言等の支援を得るため、「京丹後市教育DXフェロー」を大阪教育大学客員教授、愛知教育大学客員教授を務める小出 泰久（こいで やすひさ）氏に委嘱します。

記

■委嘱について

- 1 職 名 京丹後市教育DXフェロー 小出 泰久（こいで やすひさ）氏
- 2 委嘱期間 令和7年7月23日～令和8年3月31日
※双方合意の上、委嘱期間を延長する場合があります
- 3 委嘱内容 学校で導入されているICT機器の効果的な活用方法等について支援や助言をいただきます。さらに、教職員等の教育DXの理解を深めるための意識醸成や、教育DX促進のための具体的な取り組みについても助言、提言を行っていただきます。

■委嘱状交付式について

- 1 日 時 令和7年7月23日（水）午後1時00分～
- 2 会 場 京丹後市役所 大宮庁舎 教育長室

■主な経歴について



小出 泰久 氏 ・大阪教育大学(客員)教授
・愛知教育大学(客員)教授

日系企業数社において、システムエンジニアやコンサルティング業務に従事。その後、複数の外資系大手IT企業で10年以上教育業界に携わる。教育DX、ならびに子どもたちが将来働きたくなるような日本であるための、日本社会全体のDXをライフワークに、経団連イノベーション委員会エドテック戦略検討会委員のほか、日本教育工学教会、一般社団法人日本教育情報化振興会、公益財団法人学習情報研究センターなど複数の理事を務める。

■取材について

- ・来庁いただける方の人数を把握するため、お越しいただける場合には、下記フォームにてご報告いただき、小出氏へご質問等がございましたら、事前にご質問内容を共有いただきますようお願いいたします。（下記フォームへ入力）
- ・写真等の撮影は随時可能ですが、委嘱状交付式の進行に影響のないよう、ご協力をお願いいたします。

○京丹後市教育DXフェロー委嘱状交付式取材受付フォーム →
(<https://forms.gle/LLnbggTH8ztgFe1U9>)



※入力期限：令和7年7月21日

[問い合わせ先]

京丹後市教育員会事務局学校教育課
担当：吉村・長砂 TEL 0772-69-0620